

白杵市 施策評価シート  
(令和3年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	おもてなし観光課	山木 哲男	4022

コード	IV-09-15	施策名	観光資源の磨き上げと創出
施策の方針	「おもてなしの心」を磨き、魅力的な観光資源で交流を広げる		
まちづくりの方針	魅力ある資源を市民が創り活かし、人が集まりにぎわうまち(産業・観光)		
5年後のめざす姿	貴重な歴史資源・自然資源と、それを守り育ててきた先人の遺産を継承するとともに、観光及び文化遺産を磨いて「白杵」を国内外の多くの人に認識してもらいます。白杵で暮らす人、働く人と白杵を訪れる人とが多様な交流を深め、白杵の旬な食材や地域資源を求めて訪れる人が滞在できるまちをめざします。「白杵」に想いを寄せてくれている市外の方々とこれまで以上に縁を深め、国内外に関わらず、訪れる人や遠方から暮らす人に白杵を第2の故郷と思ってもらえる観光形成を図ります。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外への誘客活動の強化並びに、観光推進体制(組織)づくり</li> <li>市内の自治体並びに県内有数の観光地(特に別府・湯布院)と連携して、国内外からの観光客が白杵に流入する仕掛けづくり</li> <li>八幡浜を中心に四国地方との交流促進を図り、四国地方からの誘客を進める</li> <li>既存の観光施設のさらなる価値を見出し、魅力ある観光施設への磨き上げ</li> </ul>		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移					
			単位	R1	R2	R3	R4	R5
国宝白杵石仏年間観覧者数	石仏事務所窓口調べ	目標 実績 達成率	人	123,100	129,300	135,800	142,600	149,800
			113,736	43,062	47,375			
			%	35.0%	36.6%			
国宝白杵石仏を訪れる外国人年間観光客数	国宝白杵石仏年間観覧者数のうち外国人の観光客数	目標 実績 達成率	人	5,660	6,220	6,840	7,520	8,270
			4,211	115	19			
			%	2.0%	0.3%			
観光ガイドが案内した観光客数	各ガイドの実績報告	目標 実績 達成率	人	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000
			7,430	599	3,211			
			%	5.4%	29.2%			
フリーWi-Fiアクセスポイント設置数	市が整備したフリーWi-Fiアクセスポイントの設置数	目標 実績 達成率	箇所	10	12	13	14	14
			9	12	12			
			%	120.0%	100.0%			
市内に宿泊した観光客延べ数(グリーンツーリズムを含む)	宿泊者数	目標 実績 達成率	人	58,800	59,200	29,600	60,000	60,400
			59,368	42,310	37,152			
			%	72.0%	62.8%			
		目標 実績 達成率						
			%					

指標の分析

コロナウイルスの影響もあり観光客、特に県外、外国人観光客に来ていただけませんでした。しかしながら、コロナウイルス感染症の影響を受けない範囲でのイベントやクーポン事業の実施や白杵石仏を中心に白杵のPR事業を実施し、県内外の方に広くPR出来ました。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度
市民意識調査結果(R3調査)	検討領域	2.47	1.99	見直し領域
市民意識調査結果分析	令和3年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに低く、「検討領域」に位置しており、施策や事業の内容について再考の余地があります。			向上領域
	指標の対象となるのが、市外からの観光客及び観光関連事業者となり、限定的となるため、市民への取組みの周知が十分でないと思われます。			検討領域
				強化領域

<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、今までの観光推進の仕方を大きく変化しなければならなくなりました。今後は県内や九州管内を中心に、近くからの観光客をどのようにして白杵市を訪れていただき、また、消費行動を行っていただくかが重要と考えています。(マイクロツーリズムの推進)また、アフターコロナを意識したイベントや誘客事業、市内外へのPRの実施が必要と考えています。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 観光推進団体補助事業	各方面への積極的なPR活動、観光客受入れのための新商品及び新企画の立案等により市内外からの観光客呼び込みのために立ち上げた、一般社団法人に対する運営等の補助金を支給するものです。	おもてなし観光課	○	9,512	19,512	27,198	重点継続	○	
2 国宝白杵石仏運営管理	国宝白杵石仏の持つ魅力を広くPRするとともに、ボランティアガイドや多言語ガイドシステムによる案内の周知など、引き続き訪れたお客様の満足度を向上させる色んな取組みを進めていきます。	おもてなし観光課	○	24,068	22,312	29,772	重点継続		V-15-33
3 うすきツーリズム活性化協議会補助金	うすき暮らしをテーマに、人・食・自然環境の魅力を訪れる方の目的にあった過ごし方(白杵時間の体感)をコーディネートし、うすきらしい過ごし方を提言、情報発信していきます。	市民生活推進課	○	2,009	1,937	1,865	重点継続		
4 城泊(城下町泊)の推進	観光施設のさらなる利活用を考える上で、宿泊施設への利活用の可否について調査検討し、実現できるように進めていきます。	おもてなし観光課	○		4,684	22,471	重点化	○	
5									
6									
7									
8									
合計				35,589	48,445	81,306			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	次年度以降もコロナ禍でのマイクロツーリズムを基本に誘客事業を進めるとともに他市との連携を行い、広域での誘客事業の展開を図ることが重要と考えています。	課長評価
順調	アフターコロナの準備を進め、早い段階から県内、県外に特に福岡県を中心にPRを展開します。また、コロナの影響を抑えられるようなイベント等を実施するとともに市民に対しては、市報やSNS、各種メディアを通じて観光の取組みについて情報発信を図ります。白杵の歴史的建造物を活用した、新たな事業「城泊」を進めていきます。	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和3年度実施済	-

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
-	

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--